

久留米大学 医学部 心臓・血管内科 疫学研究室だより

—地域の健康を未来へつなぐ、疫学研究の最前線から—

2025年度 冬号

NHK番組「あしたが変わるトリセツショー」で研究成果が紹介されます

NHKの番組「あしたが変わるトリセツショー」において、私たち研究室の研究成果が紹介されます。2022年も「心拍数が高いほど肥満になりやすい」という研究内容が同番組で取り上げられ、足達先生が取材を受けました。

今回も足達先生が「コレステロール 食事編」をテーマに取材を受け、長年の疫学研究から得られた知見が分かりやすく紹介されます。

地域の皆さまと共に取り組んできた研究成果が、全国へ広く届けられます。

放送は**2026年2月26日（木）19時30分から**です。ぜひご覧ください。



宇久島住民検診の研究成果を福岡県医学会総会で発表しました

第18回福岡県医学会総会にて、宇久島住民検診の研究成果を発表しました。血糖調節ホルモンGLP-1と糖尿病リスクとの関連を検討し、糖尿病を発症していない段階でのリスク評価につながる可能性を報告しました。

宇久島住民検診は、私たち研究室の取り組みの一つであり、20年以上にわたり長崎県宇久島で継続している住民健康調査です。離島ならではの生活習慣や食事が健康にどのような影響を与えるかを分析しています。今後も研究成果を広く発信し、地域の健康と医療の向上に努めて参ります。



小学校で「健康教室」を行いました 一次世代へつながる健康づくり —

久留米市田主丸町の小学生を対象に、健康教室を開催しました。減塩や食事の工夫について学び、簡単なストレッチを通して体を動かすことの大切さを共有しました。私たち研究室では、世界7カ国共同研究の一環として、60年以上にわたり「田主丸住民検診」を継続し、地域住民の健康維持に取り組んできました。これまで大切にしてきた“健康づくり”の考えを次の世代にも伝えたいという思いから、毎年小学校を訪問しています。今後も地域の健康づくりに貢献して参ります。



田主丸町および宇久島の住民の皆さまへ

本年度も住民検診にご協力いただき、誠にありがとうございました。皆さまのご理解とご支援に心より感謝申し上げます。今後も継続して検診を実施してまいりますので、引き続きのご参加をお待ちしております。日々の健康管理にお役立ていただければ幸いです。

久留米大学の医師・医学生・医療系職員の皆さまへ

当研究室は、地域に根ざした疫学研究を通じて、疾患予防と健康寿命の延伸に取り組んでいます。地域の皆さまのご協力により、住民検診や健康調査を実施し、その成果を地域医療に還元しています。本年度も住民検診へのご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。当研究室に関心をお持ちの方は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

他大学・他医療機関の皆さまへ

当研究室の活動にご興味のある方がいらっしゃいましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ

久留米大学 医学部 心臓・血管内科 疫学研究室
〒 830-0011 福岡県久留米市旭町67番地
Tel 0942-31-7562(心臓・血管内科 医局)